

Takara standard

ミニキッチン 取扱説明書

保証書付



もくじ

ご使用の前に

各部の名称	2
安全上のご注意	2

使いかた・お手入れ

棚板・扉	7
引出し・包丁差し	8
ワークトップ・シンク・排水口 ..	9

こんなときは

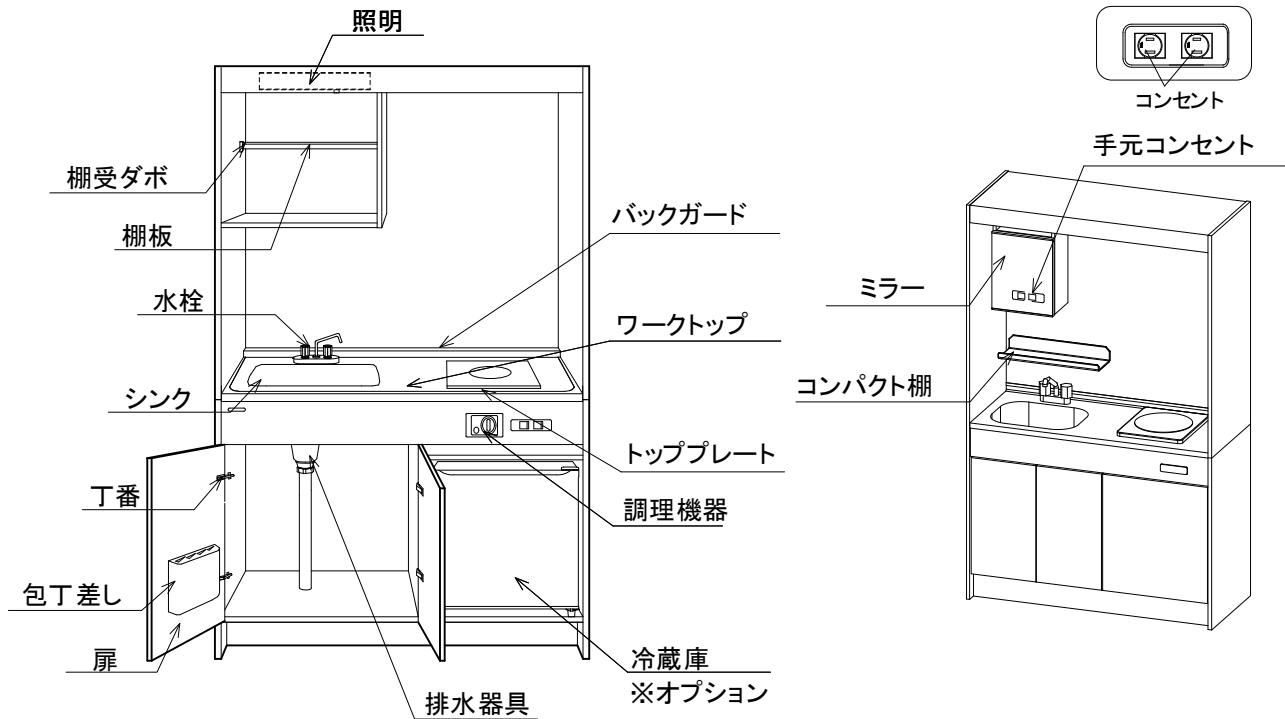
こんなときは	10
保証書	11
アフターサービス	12

このたびは、タカラスタンダード ミニキッチンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ◆ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- ◆この取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に、大切に保管してください。
- ◆保証書に販売店名、お引渡し日などが記入されていることを、必ずお確かめください。
- ◆オプション品については、専用の取扱説明書をご覧ください。

タカラスタンダード株式会社

各部の名称



安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

ご注意: 調理器具、冷蔵庫、電気温水器、水栓、ハンドバーの注意事項については、それぞれの取扱説明書を必ずお読みいただき、その指示にしたがってください。

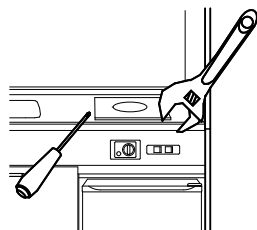
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

- 絶対に改造・分解・修理をしないでください。

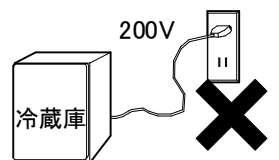


- 感電や漏電、ショートして火災につながるおそれがあります。

- 換気扇・照明・冷蔵庫・電気温水器は、交流100V以外では絶対使用しないでください。電気コンロ・IHヒーターは、100V仕様と200V仕様がありますので、必ず器具にあった電源を使用してください。

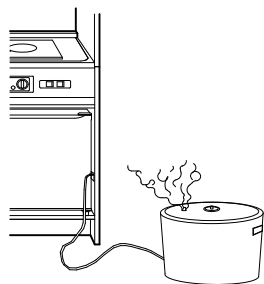


- 火災、感電の原因になります。



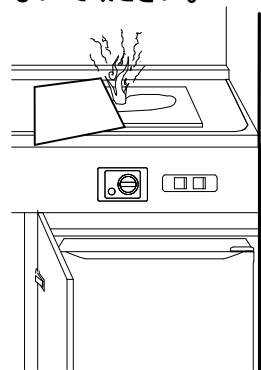
⚠ 警告 (つづき)

- キャビネット内のコンセントは、電気コンロ・IHヒーター・冷蔵庫・電気温水器用です。他の電気製品は使用しないでください。



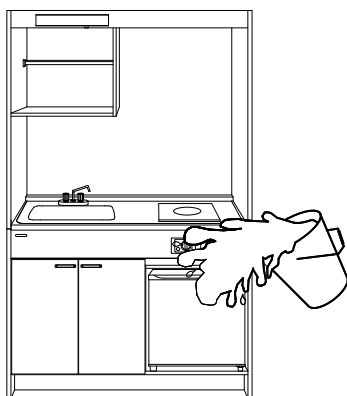
- 電気配線が損傷して、火災につながるおそれがあります。

- コンロのまわりに、燃えやすいものや引火物を絶対に置かないでください。



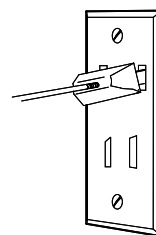
- 火災発生の原因になります。

- 電気コンロ、IHヒーター、スイッチ部に水をかけないでください。



- 感電や漏電、ショートによる火災のおそれがあります。

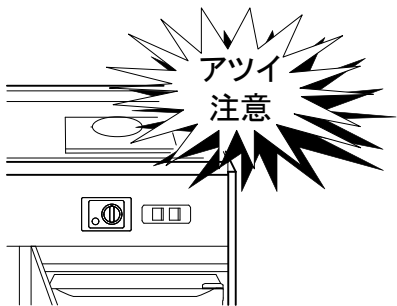
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、プラグの差し込みがあまり電気製品は使用しないでください。また、電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふいてください。



- 感電・ショート・発火の原因になります。

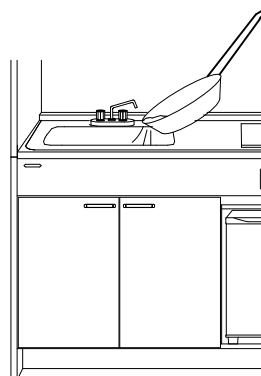
⚠ 注意

- 調理機器の使用時、使用直後は、調理機器周辺に手をふれないでください。



- 調理機器周辺の表面温度が高くなっているため、ヤケドのおそれがあります。

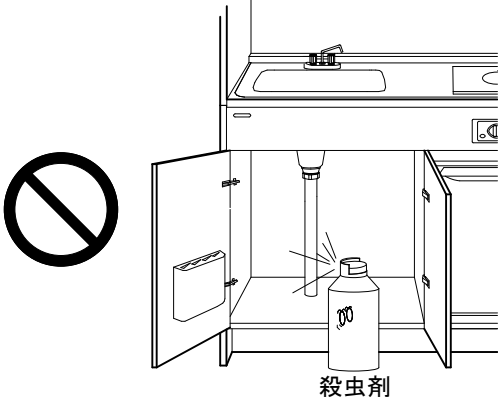
- 熱湯や、てんぷら油を直接排水口に流さないでください。



- 排水器具が変形したり、排水パイプに穴があいて、水漏れの原因になります。

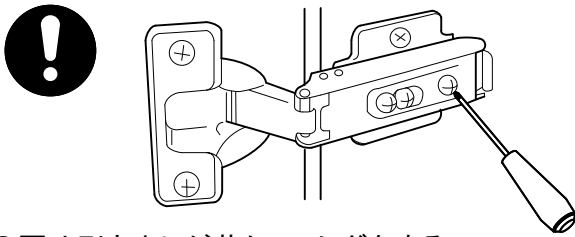
⚠ 注意 (つづき)

- 排水器具や排水パイプに潤滑剤・薬品・殺虫剤等を付着させないでください。



- 排水パイプが変形したり、割れたりして水漏れの原因になります。

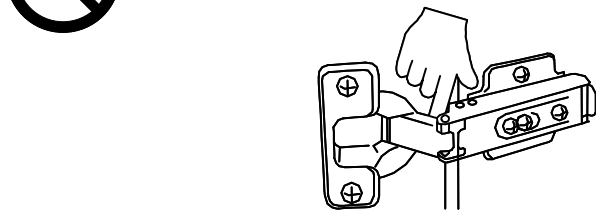
- 扉や引出しが傾いたり、ガタついているときは、ネジをしめ直すか、販売店に連絡してください。



- 扉や引き出しが落ちて、ケガをするおそれがあります。

- 扉開閉時に丁番にさわらないでください。

- 丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

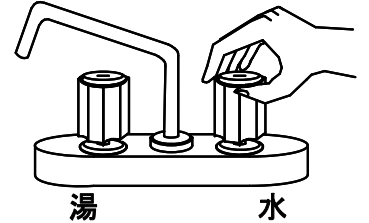


- 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。



- 水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

- 混合水栓を使用する時は、必ず水を先に出してください。

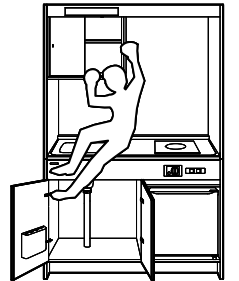


- 水栓および熱湯で、ヤケドをする恐れがあります。特に、小さいお子様のいる家庭ではご注意ください。

- 扉や取っ手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。また、引き出しの上に乗らないでください。



- 扉や取っ手がはずれたり、転倒して、ケガをするおそれがあります。



- 扉や引出しに手などをいれないでください。



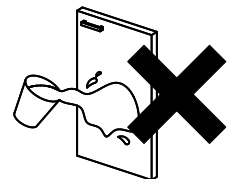
- ケガをするおそれがあります。

- 引手に体や頭などをぶつけないよう注意してください。



- ケガをするおそれがあります。

- 扉・キャビネット・引出しに水をかけないでください。かかった場合はすぐにふき取ってください。



- 製品を傷め、カビなどが発生するおそれがあります。

- 食品をワークトップやシンクで直接取り扱わないでください。

衛生的な調理のため、また、製品のキズ劣化防止などのため、まな板、トレー、ボウル、ざる、プレート等の調理器具をお使いください。

- 排水の流れが悪くなったら排水器具や排水パイプにゴミ等がつまっていないか確認し、取り除いてください。



- 流れの悪いまま水を出し続けると、シンクから水があふれるおそれがあります。

- 包丁差しの固定ネジがゆるんでガタツキが発生した場合、ネジをしめなおすか、販売店にご連絡ください。



- 包丁差しがはずれて、ケガをするおそれがあります。

- 棚板を取り付ける場合、棚受けダボは正しい向きできっちり奥まで差し込んでください。
※6ページ3.(2)「棚板のはずしかた、取り付けかた」をご覧ください。



- 棚板、食器類が落下し、ケガをするおそれがあります。

- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼してください。小さな部品の場合も、同様に修理を依頼してください。



- そのまま放置すると思わぬ事故(ケガや誤飲)がおこる可能性があります。



機器使用上の注意

- キッチンに組み込まれている機器、器具等については、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。使い方を誤ると思わぬ事故や、故障の原因となるおそれがあります。



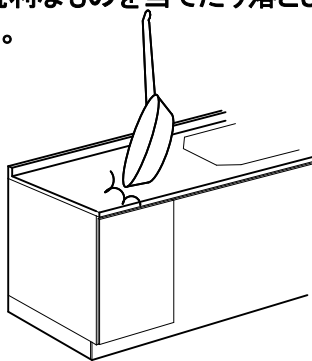
台所用品の取扱注意

- 洗剤、殺虫剤、その他薬品類は、それぞれの注意表示に従って、正しくお使いください。使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり故障の原因になることがあります。



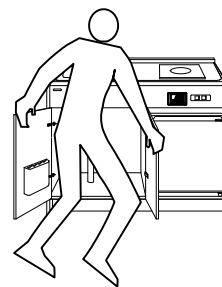
快適にご使用いただくためにお守りください。

- キャビネットやワークトップカウンター等に硬いもの、鋭利なものを当てたり落としたりしないでください。



- 傷、カケ等が発生するおそれがあります。

- 扉、引き出しを開いた状態で強い力をかけないでください。



- 丁番、レール等に損傷が発生し、扉の開閉及び引き出しの出し入れに支障をきたすおそれがあります。

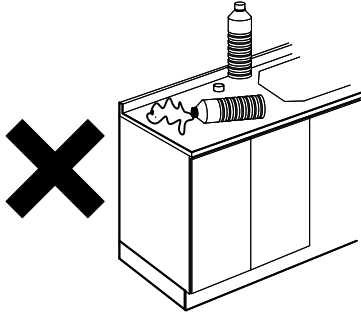
- 油や煮こぼれ、調理面の水等を放置しないでください。

ステンレスのサビの原因になります。
また、コンロ開口部からキャビネット内に煮こぼれや水が浸入するおそれがあります。



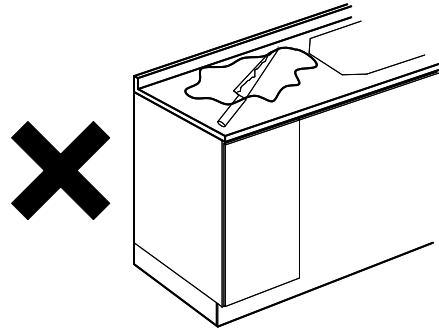
快適にご使用いただくためにお守りください。(つづき)

- ワークトップ上に塩分や油脂分等の汚れを長時間放置しないでください。



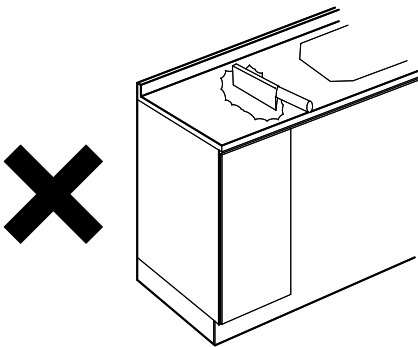
- サビの原因になったり、汚れが取りにくくなったりします。
- 落としにくい汚れがついたときには、8ページ4.「お手入れのしかた」をご覧ください。

- ステンレス製ワークトップ・シンク上にぬれた包丁や缶類などの鉄製のもの、塩素系の洗剤・薬品等を長時間放置しないでください。



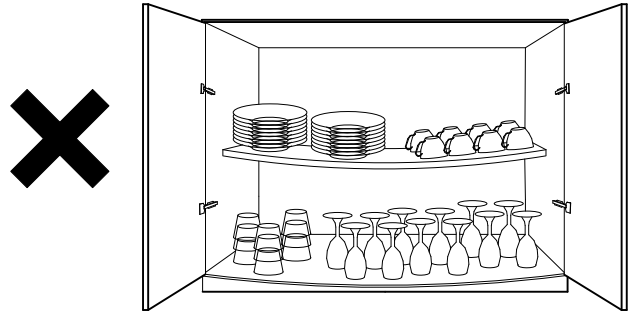
- サビや変色の原因になります。

- ワークトップの上で、直接包丁を使わないでください。



- ワークトップに傷がついたり、包丁の刃のカケの原因になります。

- 棚板に過度に重い物や偏って物を収納しないでください。



- 棚板が変形するおそれがあります。
間口10cm当たり2kg以上は避けてください。
例: 30cmの棚板1枚につき6kg以下。

- 包丁差しには柄の長い包丁を収納しないでください。

- 柄がキャビネットに当たって破損するおそれがあります。

- 収納できる包丁の柄の長さ
開き扉タイプ包丁差し: 140mm以下
引き出しタイプ包丁差し: 120mm以下

<引き出しがついている場合>

- 引き出し内部には過度に重い物を収納しないでください。引き出しがこわれる原因になります。

- 収納物は極力均等にのせてください。
前方に集中してのせると、引き出しがきちんと閉まらないおそれがあります。

- 引き出し収納物の重量は、4kg以下になります。

使いかた・お手入れ

棚板

棚板は、お好みの位置に移動可能です。



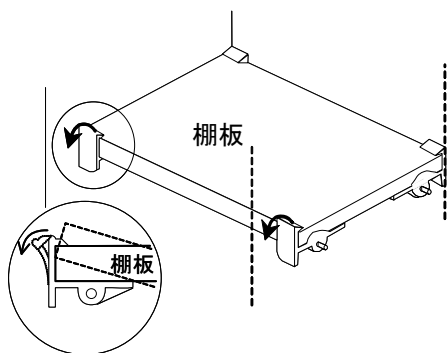
注意



**棚受けは正しい向きで、確実に奥まで差し込む
必ず実行 棚板が落下して、ケガをするおそれがあります。**

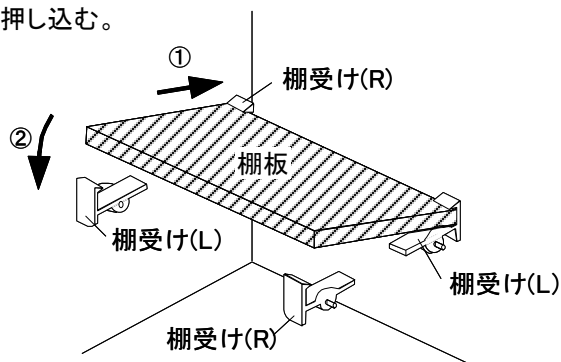
取りはずしかた

前側の棚受け上部に指をかけ、手前にはじく。



取り付けかた

- ① 棚受けをしっかりと奥まで差し込む。
- ② 奥の棚受けに棚板を差し込み、前の棚受けに上から押し込む。



扉

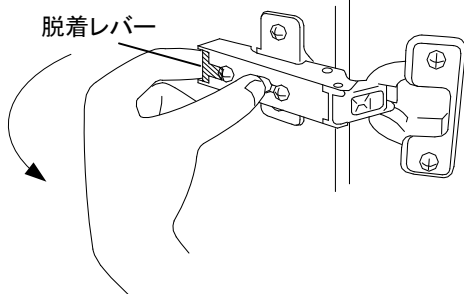
ご使用上のお願い

- 扉を開いた状態で強い力をかけない
丁番等が損傷するおそれがあります。

- 扉を着脱した後は、2~3回開閉して確実に取り付けられていることを確認する
扉が落下し、ケガをするおそれがあります。

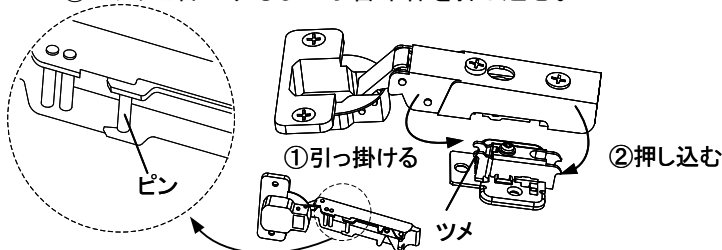
取りはずしかた

脱着レバーを指で押し上げて、はずす。



取り付けかた

- ① 丁番本体のピンを丁番プレートのツメに引っ掛ける。
- ② カチッと音がするまで丁番本体を押し込む。

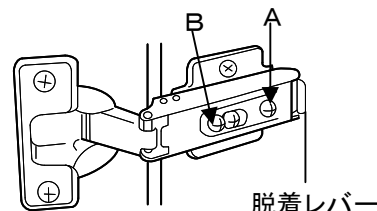


(4) 扉の調整のしかた

* 調整には+ドライバーが必要です。

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領に従って締め直し又は調整を行なってください。

- 扉ガタツキの修正
Aのネジをしっかりと締め込んでください。
- 扉の前後方向の調整
Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。
- 扉の左右方向(段違い)の調整
Bのネジの締め込み代で調整してください。



引出し

取りはずしかた

全開位置にした状態で、少し上に持ち上げながら手前に引き抜く。

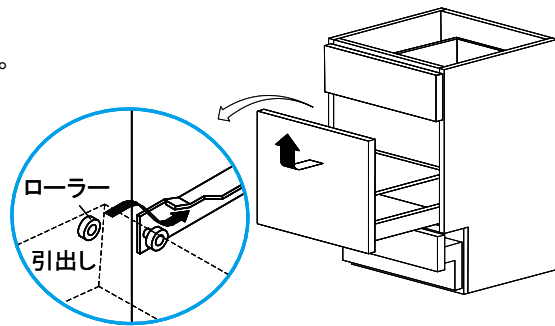
取りつけかた

〈ローラー付タイプの場合〉

引出しのローラーをレールにすべりこませる。

〈樹脂引出タイプの場合〉

レールの上に引出しをのせて奥まで押し込む。



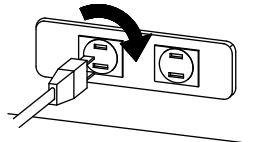
(6)コンセントを使う

●電気器具は、そのスイッチがOFFの状態を確認した上で、プラグをコンセントにしっかりと差し込んで使用してください。

※ご注意

- ・手元コンセントの消費電力合計が1200Wをこえないようにしてください
- ・電気器具のプラグを差し込んだままにしないでください

手元コンセント



- ①少し差し
- ②右に90°まわして
- ③最後まで差す

包丁差し

注意

必ず実行 **包丁差しの固定ネジがゆるんでガタツキが発生したときは、ネジをしめなおすか、販売店に連絡する**
包丁差しがはずれて、ケガをするおそれがあります。

ご使用上のお願い

●包丁は差込口に確実に差し込む

扉や引出しを開閉したときに包丁が飛び出して、ケガをするおそれがあります。

●包丁をセットした状態で着脱しない

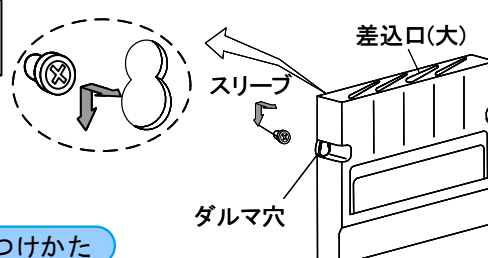
包丁が飛び出して、ケガをするおそれがあります。

〈開き扉タイプの場合〉

収納できる包丁の本数・大きさ

収納場所	収納本数	刃の長さ	刃の幅	刃の厚み	柄の長さ
差込口(大)	1本	230mm	63mm	7mm	140mm
差込口(中)	3本		55mm	5mm	

開き扉タイプ 包丁差し



取りはずしかた

両サイドのダルマ穴をスリーブで引っかけていますので、上へ引きあげてはらずしてください。

〈引き出しタイプの場合〉

取りはずしかた

包丁差し本体を上へ引きあげてはらずしてください。

●チャイルドロックの使いかた

- ・ガイドを「ロック」の方向へスライドさせると、包丁が抜けなくなります。
- ・ガイドを「解除」の方向へスライドさせると、ロックが解除できます。

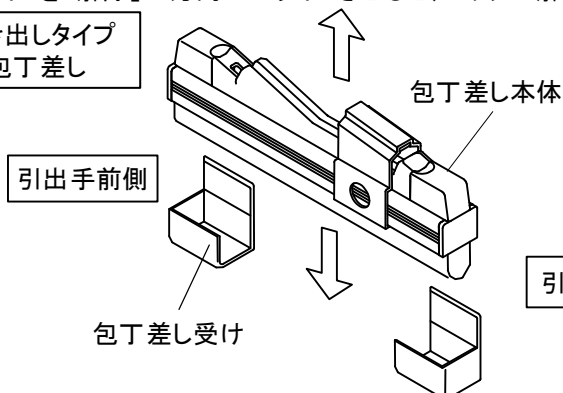
取りつけかた

両サイドのダルマ穴をスリーブに差し込んで、“カチッ”と音が鳴るまで押し下げてください。

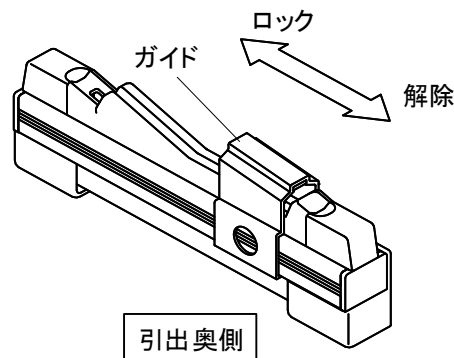
取りつけかた

包丁差し本体を包丁差し受けに差し込んで、“カチッ”と音が鳴るまで押し下げてください。

引き出しタイプ 包丁差し



引出手前側



引出奥側

ワークトップ・シンク

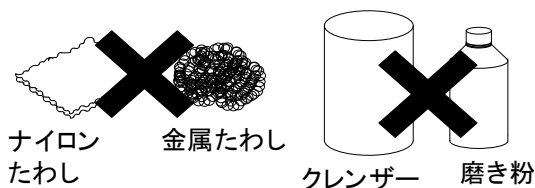
いつまでも美しく快適にご使用いただくためには日頃のお手入れが大切です。
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

●ステンレス製ワークトップの場合

中性洗剤を含ませた柔らかい布またはスポンジで汚れを落としてください。

その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふいてください。

ご注意：粒子の細かいクリームクレンザー（液体）で、強く磨くと光沢が変わるおそれがあります。様子を見ながら、注意して行ってください。またナイロンたわし、金属たわし、粒子の粗いクレンザー、ミガキ粉類を使用すると表面に傷がつく恐れがありますので、絶対使用しないでください。また塩素系の洗剤、漂白剤もサビ発生の原因となりますので絶対使用しないでください。



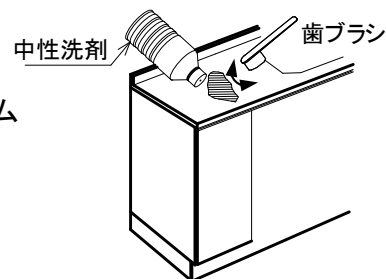
・落としにくい場合

こびりつきなどの落ちにくい汚れや水アカは水に浸した後、中性洗剤をつけた

歯ブラシなどで汚れを落としてください。

それでも落ちにくい場合は、柔らかい布またはスポンジに粒子の細かいクリームクレンザー（液体）をつけて汚れを落としてください。

その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふいてください。



・傷がついた場合

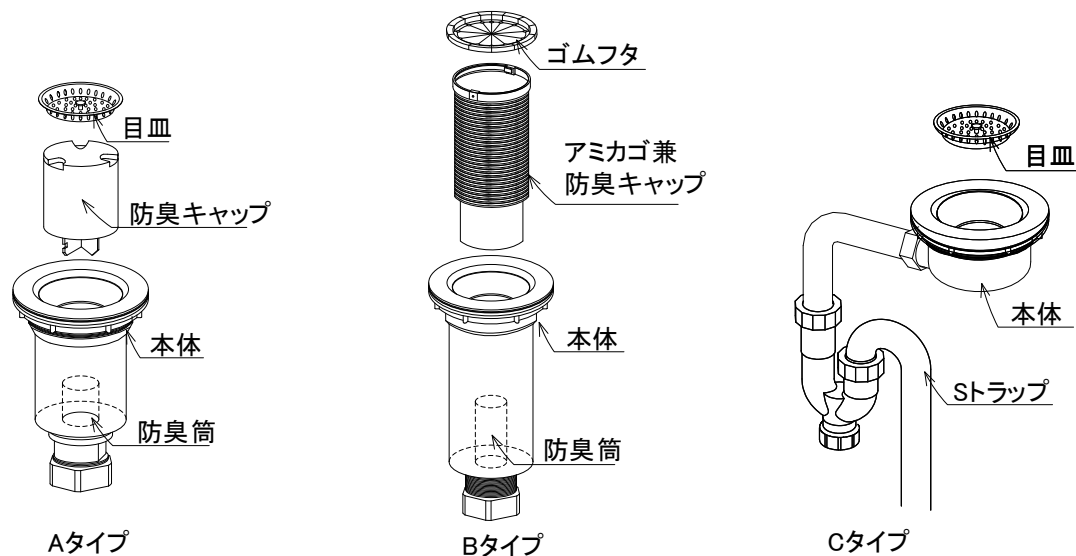
柔らかい布またはスポンジに粒子の細かいクリームクレンザー（液体）をつけてみがいてください。

その後、水を含ませた布またはスポンジでクリームクレンザーをふき取り、最後に乾いた布でふいてください。

・サビが付着した場合

傷がついた場合と同様にしてサビを落としてください。落ちにくい場合は歯ブラシなどを使用してください。

排水口



- ① A・Cタイプの場合、食品のクズやカスをためることはできません。
Bタイプの場合、食品のクズやカスはゴムフタの上から直接入れてください。
- ② クズの処理は、ゴムフタを取り、目皿もしくはアミカゴを取り出して捨ててください。
- ③ きれいに使用いただくためにクズを捨てたあとの目皿・アミカゴは、中性洗剤で洗ってください。
- ④ A・Bタイプの防臭キャップは下水からのニオイをしゃ断するための部品です。
清掃時以外は必ず装着しておいてください。
- ⑤ A・Bタイプの本体底部には防臭用の水が常に溜まっています。
またCタイプの排水器具は後方のストラップ底部に防臭用の水が常に溜まっています。
この水が凍結した場合は、排水できませんので70～80℃程度の湯で徐々にとかしてから使用してください。

ご注意：塩素系の「ヌメリ取り剤」・「ヌメリ防止剤」等の薬品は、シンクや金属製アミカゴのサビ発生の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。

キャビネット、扉部、その他のお手入れ

●キャビネット、扉の場合

水を含ませた布またはスポンジでふいてください。
その後、乾いた布でふいてください。
落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤を含ませた
柔らかい布またはスポンジで汚れを落としてください。
その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤を
ふき取り、最後に乾いた布でふいてください。

ご注意: 溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。
商品をいためるおそれがあります。



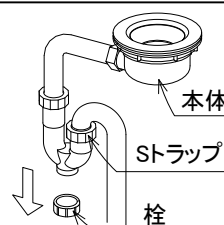
調理機器・冷蔵庫・換気扇・電気温水器等のお手入れ

それぞれの取扱説明書をお読みいただき、その指示にしたがってください。

こんなときは

お問い合わせや修理の依頼の前にご確認ください。

現象	確認事項	処置
電気器具が作動しない。	電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。	電源ヒューズを取り換えてください。 ブレーカーを入れてください。
	キャビネット内の電源プラグが抜けていませんか。	プラグをコンセントに差し込んでください。
	停電していませんか。	復旧するまでお待ちください。
排水の流れが悪い。	アミカゴにゴミがつまっていますか。	アミカゴを掃除してください。
	排水器具A・Bの場合 (6ページ3.(1)参照) 排水器具の本体底部にゴミが つまっていますか。	防臭キャップをはずして掃除してください。
	排水器具Cの場合 (6ページ3.(1)参照) 排水器具本体後方のストラップ の中に何かつまっていますか。	ストラップ下部の栓をはずし、つまった 物を取り除いてください。トラップ内 には水が溜まっていますので、栓を はずす際はバケツ等で受けてください。
	排水器具本体底部またはストラ ップ底部が凍結していません か。	70～80℃程度の湯で徐々にとかしてください。
	排水パイプがつまっていますか。	排水パイプ用洗剤を使用してパイプの掃除をしてくだ さい。
排水器具、パイプの 接続部により水漏れ がする。	点検修理依頼してください。	
扉が傾いたり、扉が ガタつく	丁番の固定ネジがゆるんだり、 丁番が変形したりしていません か。	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それ でも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検 修理依頼してください。
引き出しが閉まりき らない	収納物が引っ掛かっています か。	収納物が引っ掛からないように収納し直してから閉めてく ださい。それでも閉まりきらない場合は、一度引き出しを全 開してから閉めてください。



以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときはお買い求めの販売店または裏表紙のフリーダイヤルへ
ご連絡ください。

保証書

お客様	お名前	様	品名	ミニキッチン
	ご住所 〒			
	TEL ()			
販売店		印	保証期間	お買い上げ日から 1年間
	TEL ()		お買い上げ日	年 月 日

- ・本保証書は、当社のミニキッチンで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店又は裏表紙に記載のフリーダイヤルに出張修理をご依頼のうえ、修理の際は、本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷
 - 適切な使用、維持管理を行なわなかったことに起因する不具合
 - (例)・塩素系の洗剤、漂白剤、ぬめり取り剤や温泉水、地下水などの使用によるステンレス製シンクやワークトップなどのさび、腐食
 - ・扉丁番の固定ネジがゆるんだままでの使用による扉はずれ
 - ・給水管・排水管の詰まり
 - ・ユニット、扉、カウンター、シンクなどの汚れ
 - ・温泉水、井戸水などにあって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - 第三者によるメンテナンス上などの不備（修理、分解、改造、移動など）に起因する不具合
 - (例)・ハウスクリーニング業者が指定の洗浄剤以外のクリーニング剤使用によるシンク、天板、扉などの変色や腐食・浄化槽洗浄剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食など
 - 指定業者や設置説明書に基づかない設置や当社による設置工事以外に起因する不具合、および当社設置後、入居までの間の管理不備による不具合
 - お取付後の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 建築躯体の変形など対象商品以外の不具合に起因する故障および損傷
 - 塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う磨耗、コーキングの切れ、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合
 - 自然現象や住環境に起因する凍結、結露、音鳴り等の現象およびそれらに起因する損傷
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気環境および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する故障や損傷
 - ねずみ、犬、ねこなどの動物や昆虫などに起因する不具合
 - 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - 消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキン類など）の消耗に起因する不具合
 - 砂やゴミなどの異物流入による不具合
 - 異常電圧、指定外の使用条件（電源、電圧、周波数、水圧など）による故障及び破損
 - 傷など外観の不具合で、引渡し時に申し出がなかったもの
 - 保証書の提示がない場合、保証書にお客様名、販売店名、お引渡し日の記入のない場合（領収書などで前記内容がわかる場合はこの限りではありません）、あるいは字句を書換えられた場合
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、すみやかに申し出がなかったもの
 - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。


したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

アフターサービス

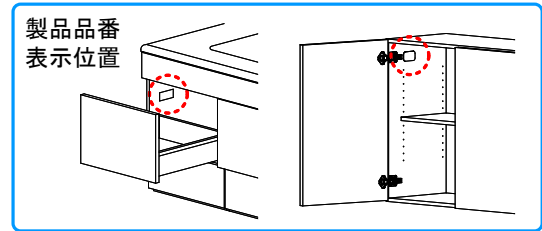
タカラスタンダード製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

 0120-557-910

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品品番(規格品のみ、キャビネット内側面に表示)
- (2) 症状
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前・ご住所・お電話番号



【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

■インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

タカラスタンダード お客様サポートサイト <http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

〈修理のご依頼〉

修理のご依頼をインターネットより受け付けております。
修理のご依頼を受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

〈よくあるご質問〉

お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。
修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

〈消耗品・小物のご注文〉

主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。

〈掲載品目〉

- ・整水器(浄水器)カートリッジ ・シンク小物(水止めフタ、アミカゴ)
- ・ガス器具部品(ごとく、汁受皿、バーナキャップ、操作つまみ) ・レンジフード部品(グリスフィルター) など

※一部、取扱いのない商品もございます。フリーダイヤル(0120-557-910)まで お問い合わせ願います。

※お客様の個人情報の取扱いについて

個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。
詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

【廃棄について】

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号

KUカ外リセリ 0F-4



10155650